



新年度のご挨拶

いづろ今村病院 院長 長野 真二郎

拝啓 陽春の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より当院診療にもご協力いただいておりますことに深く感謝申し上げます。

今年度は、全体平均で+3.09%の診療報酬改定が行われましたが、昨年度は光熱費、給食材料費をはじめとする物価高騰、外部委託費、職員ベースアップをはじめとする人件費高騰に診療報酬が追いつかず、当院はもとよりすべての医療業界において厳しい1年となりました。加えて他業界への人材流出のみならず、看護学生の減少、看護学校の閉鎖と未来においても深刻な問題となりつつあります。とはいえ目の前の患者様に対して、充実した診療体制を維持、提供し続けるためには人材を確保して医療 DXを進めるだけでは不十分であり、医療機関同士の連携体制をさらに深めることによる様々なシーンでの診療の効率化を進めることが大事だと考えており、さらなるご協力をお願いいたします。

当院においては従来の**専門的医療の提供**としての糖尿病診療、IBD 診療、がん緩和診療に加えて、今年度4月から今村総合病院の協力を得て**リウマチ科外来**を新設いたします。鹿児島中心部、鹿児島北区、吉野地区における慢性関節リウマチ患者の受け皿として診療体制を構築していきたいと考えております。（当面は慢性関節リウマチ専門の外来とする予定で、他の膠原病に関する相談は今村総合病院での受診となります）

在宅診療支援病院の役割としては、今まで以上に急性期医療機関と在宅診療医療機関の橋わたしの役割を果たしながら、レスパイトを含め患者家族の継続支援、在宅診療機関の診療支援も引き続き行ってまいりたいと考えております。特に当法人の今村総合病院とはその役割分担、人事交流をさらに密にすることで皆様方にも今までより柔軟な対応が可能になるものと考えております。

地域に根ざす病院としては、近隣の医療機関との地域連携の会や、介護支援専門員との勉強会も開催することで連携をさらに深めてまいりたいと考えます。また、名山地区コミュニティとの連携を深め、いづろ健康・介護まつりや地元のイベントにも積極的にかかわることで、信頼される病院づくりを目指していきたいと考えております。

結びに、連携頂いている施設様のさらなるご発展と職員皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げ、今年度も変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和8年4月

いづろ今村病院

院長 長野 真二郎

■ 発行者 ■  公益財団法人 慈愛会 いづろ今村病院 地域連携室

いづろ今村病院 TEL099-226-2600(代表) いづろ今村病院・地域連携室 TEL099-226-2180 FAX099-226-2181
いづろ今村病院夜間かかりつけ救急 TEL099-226-2600 今村総合病院 救急・総合内科 TEL099-251-2221(代表)

「モニター会議」を開催しました

令和7年度の病院モニター会議を9月26日と3月18日の2回開催しました。本会議は令和6年度より開始し、地域の皆さまのご意見を病院運営に活かすことを目的としています。9月の会議では、管理栄養士より当院の病院給食の取り組みについて説明を行い、実際に病院食を試食していただきながら、味付けや量、見た目、食べやすさなどについて率直なご意見をいただきました。また、院内施設の見学も実施し、日頃目にするものの少ない設備や療養環境について理解を深めていただく機会となりました。参加者からは、安心して利用できる環境づくりへの評価や、さらなる工夫への期待の声も寄せられました。

3月の会議では、令和7年度に実施した患者満足度調査の結果報告および当院の主な取り組みについてご説明しました。あわせて、介護予防に関する取り組みの充実や、相談支援機能の周知、地域への情報発信のあり方について意見交換を行いました。特に、近年増加しているマンション居住の高齢者に対しては、民生委員や町内会による従来の見守りが行き届きにくい現状があり、新たなアプローチの必要性についてご指摘いただきました。また、地域への情報提供手段としては、回覧板や掲示板が引き続き有効であるとのことのご意見もあり、今後の広報活動に活かしてまいります。

これらのご意見を踏まえ、地域との連携をより一層深め、信頼される病院づくりに努めてまいります。



「第4回介護支援専門員向け研修会及び意見交換会」を開催しました

2月18日（水）に「第4回介護支援専門員向け研修会及び意見交換会」を開催いたしました。当院では上町地区の地域包括支援センターと居宅介護支援事業所の介護支援専門員との連携推進、お互いが身近な関係で支援が行える地域包括ケアシステムの構築を目指して令和1年度より本会を開催しております。上町地区には18の該当事業所がありますが、9事業所15名の方にご参加いただきました。

長野院長の開会挨拶のあと、当院公認心理師 / 臨床心理士の片山 秀実より「発達障害の特性への理解とその支援方法」をテーマに講演。事前に希望する内容や現場の困りごとを伺うアンケートを実施し、参加の皆さまにも課題意識を持って臨んでいただくことで理解を深める機会となりました。今後の面談の参考になった、ご利用者やご家族だけでなく、自身や働く仲間に対する気づきがあった等の感想をいただくことができました。

意見交換会では、どのグループも活発に意見が交わされ、地域の介護支援専門員同士の交流のきっかけや、現場での課題や工夫について共有するなど有意義な時間になりました。

全体を通し、盛況のうちに終了いたしました。今後も引き続き、実務に役立つ研修会の開催に努めてまいります。



ご案内

「リウマチ科」開設

2028年4月よりリウマチ科を新設いたしました。

医師名：リウマチ科 伊藤 貴祥 先生

診察日：第2, 4週 木曜日 午前